



羽田・関空発 ウラジオストク 5 日間

～最短ルート北京経由で行く5日間

ルースキー島・海洋水族館へ日本語ガイド同行のオプションもあり！



ルースキー島海洋水族館

■旅行代金(2名一室利用の場合の1名様費用)

羽田・関空発	期間 A	199,000 円
◎毎週金曜発	期間 B	226,000 円
	期間 C	234,000 円
	期間 D	249,000 円

一人部屋利用追加代金 +21,000 円

※1名参加の場合・追加代金 +27,000 円

*上記のほかに羽田空港諸税 4,180 円、関空発空港諸税 4,100 円、海外空港税 5,930 円、燃油サーチャージ 22,260 円(目安 06 月 10 日現在)が必要となります。またロシアビザ代 22,000 円(実費・代行手数料込)が別途必要です。

◆ツアーのポイントはココ！◆

①羽田空港、関西空港から最短ルートの北京経由でロシア東部の最大都市ウラジオストクへ。かつてロシアのサンフランシスコとも呼ばれ、軍港でもありながら坂が多くヨーロッパ風の街並みが美しい。APEC 開催にあわせて建設された2つの斜張橋などロシア屈指の観光都市となっています。オプション(別料金)ツアーをお申込みいただければ一つの建物内の展示水量(25,000 トン)は世界最大級を誇り、沖縄の美ら海水族館、大阪の海遊館のえるル

ースキー島海洋水族館を日本語ガイドが専用車でご案内します。

②フリータイムはその他の JIC オリジナル・オプションツアーをご利用いただけます。(別途料金)

③ ツアーにお申込みいただいた方に

各都市マップ付き「ロシア・ハンディをプレゼントします！

④緊急時は JIC ヘルプデスクの日本語スタッフが対



	発着都市/現地時間	日 程	食事
1	<羽田発> 15:45 羽田発 CZ648 18:40 北京着	<関空発> 15:55 関空発 MU526 18:15 北京着 <北京乗り換え>	×
2	ウラジオストク 01:55 北京発 SU5469 06:25 ウラジオストク着	・北京到着後、乗り換えのため入国となります。(事前のトランジットビザ取得は不要です。)ウラジオストク到着後、専用車でホテルへ到着後、ホテルのアーリー・チェックインをしていただけます。ホテルで休息後、観光をお楽しみください。 終日:フリータイムまたはオプション(別料金)をお楽しみください。★OP 日本語ガイドと市内散策と潜水艦博物館(半日プラン/VV-07) 1名様 13,700 円 約 4 時間 (2名参加の場合) 【ウラジオストク泊】	×
3	ウラジオストク 01:55 北京発 SU5469 06:25 ウラジオストク着	終日:フリータイムまたはオプション(別料金)をお楽しみ下さい。 ★OP: アジア最大級のルースキー島海洋水族館を日本語ガイドとともに専用車で訪問(半日プラン/VV-04K) 1名様 27,500 円 約 4 時間 (2名参加の場合)途中、金角湾横断橋、世界最長の斜張橋ルースキー島大橋を渡ります。 *水族館ではイルカショー(11時または15時開演)をご覧いただけます。月曜休館。但し12月5日まで改修のため休演。【ウラジオストク泊】	朝 ×
4	ウラジオストク 21:00 市内ホテル発 22:00 関空着	終日フリータイム 注:ホテルは12時までにチェックアウト。 荷物はフロントに預けること可(有料の場合有) ★OPシベリア鉄道乗車体験と市場(ルイノック)訪問(VV-03K) 1名様 17,900 円 約 4 時間 (2名参加の場合) このほかにもオプションあり専用車でホテルから空港へ	朝 ×
5	ウラジオストク発 00:15 北京着 <羽田行き> 09:55 北京発 CZ647 13:55 羽田着	SU5468 便(エアフロート) ・到着後、乗り換えのため入国となります。 <関空行き> 10:25 北京発 MU525 14:45 関空着	×

時差:ウラジオストクは日本より1時間進んでいます。北京は日本より1時間遅れです。

<旅行条件詳細> *利用予定航空会社:羽田発-GZ 中国南方航空、関空発 MU 中国東方航空 (エコノミークラス) *最少催行人員:1名 (1名様参加の場合は、1名参加追加料金が必要となります。)*ロシアビザが必要(別料金) *添乗員:同行しません。*利用ホテル:ウラジオストク「プリモリーエ」、「イーグルイン」「ジェムチュージナ」「シベリスコエ・ポドヴォーリエ」または弊社Aグレードホテル。*食事:朝2回(表記×=手配なし 機=機内食)*運送・交通機関や現地事情によりスケジュールが変更となる場合があります。

*北京での乗り換えに関して。北京到着後、乗り換えのため入国となります。羽田発 GZ 便利用の場合は中国で入国せずにバゲジを目的地までスルーにしてトランジットエリア内で乗り換えが可能としていましたが、現在中止となっています。ご出発前にお問合せください。北京で入国した際ご出発まで空港隣接のホテルで宿泊利用の休息(別途有料)をしていただくことも可能です。注:北京での入国には日本出発前にトランジットビザの取得は不要ですが、到着時、到着エリア内で入国審査前に一時入国許可の申請が必要となります。

*現在、ロシアには外務省の海外危険情報で「渡航を止めてください。」が発出されています。しかしながらウラジオストクがロシア・ウクライナの紛争地域から離れている点、ウラジオストクから北京・ハルビン・大連、バンコク、プーケット、ウランバートル、韓国太平洋経由など多くの退避ルートが確保された点などを企画旅行を実施する条件である旅行の安全かつ円滑な実施のための旅程管理が可能と弊社では判断いたしました。お申込み前には下記の海外危険情報をご一読の上、ご自身の判断でお申込みいただけますようお願いいたします。 https://www.anzen.mofa.go.jp/info/pcinfectionsbothazardinfo_178.html#ad-image-0

■出発日:07月05日~12月13日期间のご出発

☆旅行代金 期間区分	羽田・関空発・毎週金曜発
期間 A	11/01,11/08,11/15,11/22,11/29 12/06,12/13
期間 B	7/05,7/12, 10/04,10/11,10/18,10/25
期間 C	8/30, 9/06,9/13,9/20,9/27
期間 D	7/19,7/26 8/02,8/09,8/16,8/23




【上】ウラジオストク列車駅 【上】潜水艦博物館内
オプション VV-07K 「ウラジオストク市内散策と潜水艦博物館・半日」~フォーキナ通りや郷土博物館、潜水艦博物館などを日本語ガイドとともに散策(徒歩)。1名様 14,000円(2名様参加の場合、約4時間)



オプション VV-03K
「シベリア鉄道乗車体験と市場(ルイノック)訪問」~ウラジオストクはモスクワまで9259キロにおよぶシベリア鉄道の始発駅。駅ホームにはそれを記念したモニュメントがあります。郊外のフタラヤレーチカ駅までほんの少しですが、シベリア鉄道に乗り。下車後、郊外にある自由市場で日用品や食品など見学。帰路は専用車でホテルまでもどります。1名様 17,900円(2名様参加の場合、約4時間)



お申込方法

- 旅行申込書をお取り寄せください。
- お申込み...申込必要書類①旅行申込書②パスポート原本(残存6ヶ月以上+見開き2ページ要)③ビザ用証明写真1枚(4.5×3.5cm)および④お申込金(3万円以上、旅行代金まで)を口座にお振込み下さい。
 <お申込金ご入金> 三菱 UFJ 銀行 四谷(ヨツヤ)支店 普通:0802409 名義:ジェーアイシー旅行センター株式会社
※ お申込締め切り - ご出発の28日前まで ※
 ◎お申込書は、こちらからご入力・送信していただくことができます。⇒ <https://www.jic-web.co.jp/cgi-bin/contact/entry01/index.cgi>
- 旅行代金(残金)のご請求 4. 最終日程表(確定書面)の送付(またはカウンターでのお受け渡し) 5. ご出発

ご旅行条件(要約) お申込の際は、必ず旅行条件書(全文)をお読み下さい。

- 募集型企画旅行契約
 (1) この旅行は、ジェーアイシー旅行センター(株)(東京都新宿区新宿1-10-5 観光庁長官登録旅行業第1715号、以下「当社」といふ。)が企画・募集実施する企画旅行であり、この旅行に参加されるお客様は、当社と企画旅行契約(以下「旅行契約」といふ。)を締結することとなります。
 (2) 旅行契約の内容・条件は、当募集広告・パンフレット(以下「募集広告等」といふ。)旅行条件書、ご出発前にお渡りする確定書面(以下「最終旅行日程表」といふ。)及び当社募集型企画旅行契約約款(以下「当社約款」といふ。)等によりします。
 2. 旅行のお申し込みおよび契約成立時期
 (1) 当社所定の旅行申込書に所定の事項を記入の上、申込金(3万円以上旅行代金まで)を添えてお申込みいただけます。申込金は旅行代金をお支払い頂く時にその一部として繰り入れます。当社が締結の承諾をし、申込金を受理した時に成立します。*旅行申込書にローマ字氏名をご記入時には必ず旅券に記載されている通りに記入ください。旅券と異なるご氏名の場合、航空・宿泊機関等より1人ひとみなされず、旅行契約を解除される場合があります。この場合、所定の取消料をいただきます。
 (2) 電話、郵便及びファクシミリその他の通信手段による旅行契約の予約申込みの場合、契約は予約の時点では成立しておらず、当社が予約の承諾の旨を通知した日の翌日から起算して5日以内に(出発の30日前以降は3日以内に)、申込書の提出と申込金の支払いを完了していただきます。この期間内に申込書の提出と申込金の支払いがない場合は、申込金は返金されず、旅行契約は成立しないものとさせていただきます。
 3. 旅行代金のお支払い期日
 旅行契約成立後、旅行代金は旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目(以下「基準日」といふ。)に当たる日より前にお支払いいただきます。21日以降にお申込みされた場合は、申込時点まで旅行開始日前の当社が指定する期日までにお支払いいただきます。
 4. 取消料
 旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除される時は、以下の金額を申し受けます。

- 渡航手続関係諸費用(旅券印紙代・証紙料金・査読料・予防接種料金・渡航手続代行に対する旅行業務取扱料金等。)
- 日本国内における自宅から発着空港等集合・解散地点までの交通費及び旅行開始日の前日、旅行終了日当日等の宿泊費。
- 日本国内の空港を利用する場合の空港施設使用料・空港税・出国税及びこれに類する諸税
- 日本国外の空港税・出国税及びこれに類する諸税
- 各航空会社等が指定する燃油サーチャージ等。
- ご希望者のみ参加されるオプションツアー(別添料金の小旅行)の料金
- 当社の解除権 — 旅行開始前
 お客様の人数が募集広告等に記載した最少催行人員に満たないとき。この場合は、4/27~5/6、7/20~8/31、12/20~1/7に旅行開始するときは、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって33日前に当たる日より前に、また同期間以外に旅行を開始するときは、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって23日目に当たる日より前に旅行中止のご通知をいたします。

- 渡航先(国、または地域)によって外務省より危険情報などの安全関係の海外渡航関係情報が発表されている場合があります。海外渡航関係情報は、外務省海外安全相談センターなどでもご確認ください。(Tel:03-3580-3311 Fax:0570-023000 (<http://www.anzen.mofa.go.jp/>))
- 渡航先(国、または地域)の衛星状況については、厚生労働省「海外渡航者のための感染症情報」ホームページでご確認ください。(<http://www.farth.go.jp/>)
- 海外旅行保険へのご加入について...より安心してご旅行いただくためにも、ご旅行中の病気や事故・盗難に備えて、海外旅行傷害保険にご加入されることをお勧めいたします。
- 個人情報保護について...当社は、旅行申込の際にお申込書にご記入頂いたお客様の個人情報(氏名、住所、電話番号、メールアドレスなど)について、お客様との間の連絡、お申込みいただいたご旅行に関する運送・宿泊調整等の提供するためのサービス手続のための手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。

総合旅行業務取扱管理者:杉浦信也
 旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を成功させるための取引に関する責任者です。この旅行予約に関し、担当者からの説明にご不明の点があれば、取扱管理者にお問合せ下さい。

旅行企画・実施 / 旅行に関するお申込・お問合せ

<http://www.jic-web.co.jp>
ジェーアイシー旅行センター 株式会社
 観光庁長官登録旅行業 第1715号 日本旅行業協会(JATA)正会員
 東京本社 〒160-0022 東京都新宿区新宿1-10-5 岡田ビル6F
TEL: 03-3355-7295 FAX: 03-3355-7290
E-mail ツアー専用 : jictour@jic-web.co.jp
 *営業時間:月~金 09:30~16:30(土・日・祝日は休業です)

- 注:特定日: 4/27~5/6、7/20~8/31、12/20~1/7
- 旅行代金に含まれるもの
 (1) 旅行日程に明示した航空、船舶、鉄道等利用運送機関の運賃。
 (2) 旅行日程に含まれる送迎バス等の料金。
 (3) 旅行日程に明示した観光の料金。(バス等料金・ガイド料金・入場料等。)
 - 旅行日程に明示した宿泊の料金及び税・サービス料金。(パンフレット等に特別記載がない限り2人部屋に2人ずつの宿泊を基準とします。)
 - 旅行日程に明示した食事の料金(飲み物・機内食は除外)及び税・サービス料金。
 - 添乗員同行コースの場合の添乗員の同行費用。
 - 上記費用はお客様の都合により、一部利用されなくても、原則として払戻しはいたしません。
 - 旅行代金に含まれないもの
 *前項のほかは旅行代金に含まれません。その一部を例示します。
 (1) 超過手荷物料金(特定の重量・容量・個数を超える分について、航空機エコノミークラス利用の場合は通常20キロを超える超過手荷物)
 (2) 現地でのボーター代など手荷物の運搬料金。(日程に特に明記した場合を除きます。)
 (3) クリーニング代、電報電話代、ホテルのボーイ・メイド等に対する心付け、その他追加料等個人的性質の諸経費及びそれに伴う税・サービス料。
 (4) 傷害、疾病に関する医療費
 (5) お客様が任意で加入される海外旅行傷害保険。